

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	4017600570									
事業所名称	未来サポートステーション門司(未来亭 門司店)									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	2013	年	9	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	有	無	公表年月日	2025	年	5	月	1	日	
公表方法 (該当するものに●)	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
	URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>								
	その他 (具体的な方法を記載してください)									
	具体的な方法									

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	40	点
(Ⅱ) 生産活動	50	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	0	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計

130

点

／200点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添42-1から42-4までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添42-3の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添42-4を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: 未来サポートステーション門司(未来亭 門司店)
住所: 北九州市門司区柳町1丁目12番21号
電話番号: 093-342-9306

事業所番号: 4017600570
管理者名: 馴松 和己
対象年度: 令和7年

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
50点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2) 5点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
1事例以上ある場合:10点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(40), 生産活動(50), 多様な働き方(15), 支援力向上(5), 地域連携活動(0), 経営改善計画(-50), 利用者の知識・能力向上(10)

合計スコア: 130点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度(7年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,298	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,509	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間(4月~5月)

前々々年度(5年度)

生産活動収入から経費を除いた額	16,803,296	円	利用者に支払った賃金総額	31,763,475	円	収支	▲14960179	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度(6年度)

生産活動収入から経費を除いた額	27,157,699	円	利用者に支払った賃金総額	26,586,940	円	収支	570,759	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度(7年度)

生産活動収入から経費を除いた額	23,118,978	円	利用者に支払った賃金総額	22,259,602	円	収支	859,376	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度(年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度(年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	全Aネット全国研修
研修講師	村木 太郎氏 他
実施日・受講者数	10月25日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	全国就労支援ローカルネットワークin福岡
実施日	12月6日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	あたく組
実施日/参加者数	4月24日 1人
※他の事業所名	北九州市立戸畑障害者地域活動センター
実施日/参加者数	1月8日 24人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	2025春夏商品提案会
主催者名	亀井通産株式会社
日時	2月12日
内容	食品原価削減 施設外の拡充のため

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	7年10月1日
人事評価制度の対象職員数	3名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日~ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	



(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション門司	事業所番号	4017600570
住 所	北九州市門司区柳町1丁目12番21号	管理者名	馴松 和己
電話番号	093-342-9306	対象年度	令和7年

## 地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>新門司 フェリーターミナル 毎月 2回参加 清掃等 利用者数 3名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域の企業に出向くことで施設を理解してもらい、社会参加につなげる。 清掃を行うことで 規則正しい生活をおくることができる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 :作業に対して前向きになっている。 得られた成果 :清掃に対してのスキルの向上。 課題点:事業所の定員が少なくなっているため、参加が偏っている。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価


<p>規則正しく、責任を持って清掃に取り組んでいます。年々手際が良くなり、範囲も広がっています。今後も、新たな仕事に取り組んでいけたらと思います。</p>			
連携先企業名	株式会社内外美装	担当者名	常務取締役 土屋秀幸氏

### 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション門司
住所	北九州市門司区柳町1丁目12番21号
電話番号	093-342-9306

事業所番号	4017600570
管理者名	馴松 和己
対象年度	令和7年

#### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>未来サポートステーション 門司(未来亭 門司店)          実施日程 令和8年 3月26日          人権学習          利用者数 6名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>元、大積小学校の校長であった、河村真由美さんより問題提起がありました。私は、大学卒業後最初の教師としての学校が、この近くの大里東小学校です。相談役である馬場さんが、PTA会長を務められ、いま馬場さんの息子さんPTA会長を務められているそうです。お聞きすると、このお店で今日も弁当100個以上出たそうで、皆さんが就労支援で頑張っている姿を拝見して、感心しているところです。皆さんの最初のスタートである遊心さんは、この松ヶ江南校区の定着しており、温水プールやまつがえ荘などいろんな仕事をしています。そんな中、昨年4月から、大変無理なお願いをして、相談役である馬場一榮さんに、この松ヶ江南校区街づくり協議会の会長に就任頂きました。仕事をしながら大変だとは思いますが、自治会としては大変助かっており感謝申し上げます。今後ますますこの地域と皆さんの交流が活発になると大変喜んでいるところです。この後、北九州市の人権キャラクターもまるくんの、いじめを題材にしたお話を頂き、差別なく仲良く過ごしましょうと説かれました。皆さんは、障害を持つもともと、差別を受けたことがありますか問われ、以前は、たくさん感じる事があったけど、今は、こうした職場など、随分変わってきたと思いますという意見が出されました。なごやかな雰囲気懇談を行うことができました。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>身近で起こる様々な差別や偏見に対して、自分自身を見つめなおしていく。          職場内で、他者を思いやる心を育てる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>他者と協力していくことの大切さを学び、それぞれの障害を理解していくことに気づく。          課題点          事業所内だけでなく社会生活の中で生かしていきたい。</p>	

#### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>様々な障害の方がおられるので身近なわかりやすい話をしてきたが、今後は短いビデオなども使い、視覚に訴えていくことも必要に感じた。</p>	
連携先企業（担当者）	

#### 利用者からの意見・評価

<p>身体の障害のある方から、自分自身、障害による不利益から差別を感じることはしばしばあった。しかし、様々な障害のある方と一緒に仕事をする中で自分も他者に対して差別的な言動や行動をとっているのでは、と自分を見つめなおす機会が持てた。</p>
--

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	4017600570									
事業所名称	未来サポートステーション門司(未来亭 門司店)									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	2013	年	9	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	●	有	無	公表年月日	2025	年	5	月	1	日
公表方法 (該当するものに●)		ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)								
		URL	<a href="https://www.mirai-support-station.com/">https://www.mirai-support-station.com/</a>							
		その他 (具体的な方法を記載してください)								
		具体的な方法								

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	40	点
(Ⅱ) 生産活動	40	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	0	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計

120	点
-----	---

／200点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添42-1から42-4までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添42-3の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添42-4を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: 未来サポートステーション門司(未来亭 門司店)
住所: 北九州市門司区柳町1丁目12番21号
電話番号: 093-342-9306

事業所番号: 4017600570
管理者名: 馴松 和己
対象年度: 令和6年

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
40点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2) 5点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
1事例以上ある場合:10点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(40), 生産活動(40), 多様な働き方(15), 支援力向上(5), 地域連携活動(0), 経営改善計画(-50), 利用者の知識・能力向上(10)

合計スコア: 120点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度(6年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	27,575	時間
-----------------------------	--------	----

雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,789	人
-------------------	-------	---

利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間(4月~5月)

前々々年度(4年度)

生産活動収入から経費を除いた額	10,732,106	円
-----------------	------------	---

利用者に支払った賃金総額	29,967,870	円
--------------	------------	---

収支	▲19235764	円
----	-----------	---

前々年度(5年度)

生産活動収入から経費を除いた額	16,803,296	円
-----------------	------------	---

利用者に支払った賃金総額	31,763,475	円
--------------	------------	---

収支	▲14960179	円
----	-----------	---

前年度(6年度)

生産活動収入から経費を除いた額	27,157,699	円
-----------------	------------	---

利用者に支払った賃金総額	26,586,940	円
--------------	------------	---

収支	570,759	円
----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度(年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度(年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	アセスメント理解
研修講師	辰島 圭
実施日・受講者数	1月30日 4人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	福岡A型事業所協議会
実施日	10月19日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	丸福水産
実施日/参加者数	3月29日 1人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	西原商会福岡展示会
主催者名	西原商会
日時	令和6年 8月30日
内容	展示会での商品活用 メニューの検討

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	6年10月1日
人事評価制度の対象職員数	3名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日~ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※受理日	令和6年 10月18日

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション門司	事業所番号	4017600570
住 所	北九州市門司区柳町1丁目12-21	管理者名	馴松 和己
電話番号	093-342-9306	対象年度	令和 6 年

#### 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>下吉志公園や付近の歩道など 令和7年3月29日 草刈りや清掃 利用者数 6名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域に奉仕する事で、共に助け合うことを学んでいく。 清掃技術の向上。自分に自信が付き自己実現につないでいく。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 地域の方と顔なじみになり、 明るく意欲的になった。 得られた成果 整理整頓の習慣が身に付いた。 課題点 出来れば多くの利用者に経験させていきたいが 参加が困難な利用者もいるので他の地域参加も 考えていきたい。</p>	

#### 連携先の企業等の意見または評価


下吉志公園や付近の歩道などの草刈りや清掃を、年間を通して行って頂いています。公園を利用する地域の皆さんに大変感謝されているとことです。街づくり協議会の取巻祭などにも唐揚げや、焼き鳥などを出店してもらっており味も含めて好評であります。

連携先企業名	松ヶ江南校区自治連合会	担当者名	会長 松本征幸
--------	-------------	------	---------

### 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション門司	事業所番号	4017600570
住 所	北九州市門司区柳町1丁目12-21	管理者名	馴松 和己
電話番号	093-342-9306	対象年度	令和 6 年

#### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>未来サポートステーション 門司区(未来亭 門司店)          実施日程 令和7年3月28日          地域を知り、地域と共に暮らしていく。          8名参加</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域で活動されている方の話を聞き、社会生活を営む上で、何が大切か、自分では何ができるかを考えていく</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>地域の大切さを学び、生活をしていく上で大切なことに気づいていく          課題として、働いてる場の地域のつながりを作っていけても、必ずしも暮らしている場とは違うので生活面での振り返りが必要である。</p>	

#### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

日常生活の中で孤独、孤立を考えないよういかに自分の生活を考えていくことが大切である。	
連携先企業（担当者）	元大積小学校校長、総務省行政相談員 松ヶ江南校区街づくり協議会 生涯学習部長 川村真由美 様

#### 利用者からの意見・評価

<p>大里地区の歴史の話をしてくれ、興味が持てた。町にお年寄りが増えてきて自分達に何かできることがないか考えていきたい</p>
---

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号										
事業所名称										
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日		年		月		日	

2 公表状況

公表の有無		有		無	公表年月日		年		月		日
公表方法 (該当するものに●)		ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
		URL									
		その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法									

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間		点
(Ⅱ) 生産活動		点
(Ⅲ) 多様な働き方		点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組		点
(Ⅴ) 地域連携活動		点
(Ⅵ) 経営改善計画		点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		点

合計

0 点

／ 200点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 から 4 2 - 4 までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 3 の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添 4 2 - 4 を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名, 住所, 電話番号

事業所番号, 管理者名, 対象年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない、または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。

項目 点数
労働時間 5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動 -20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方 0点 5点 15点
支援力向上 0点 5点 15点
地域連携活動 0点 10点
経営改善計画 0点 -50点
利用者の知識・能力向上 0点 10点

合計
-50
点 / 200点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度(年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

人

利用者の1日の平均労働時間数

時間

(II) 生産活動

会計期間(月~月)

前々々年度(年度)

生産活動収入から経費を除いた額

円

利用者に支払った賃金総額

円

収支

円

前々年度(年度)

生産活動収入から経費を除いた額

円

利用者に支払った賃金総額

円

収支

円

前年度(年度)

生産活動収入から経費を除いた額

円

利用者に支払った賃金総額

円

収支

円

(III) 多様な働き方

前年度(年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律

在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度(年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
※研修名
研修講師
実施日・受講者数

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
※研修、学会等名
実施日
※学会誌等名
掲載日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/参加者数
※他の事業所名
実施日/参加者数

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
※商談会等名
主催者名
日時
内容

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している
⑥当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日
人事評価制度の対象職員数
うち昇給・昇格を行った者
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
※配置期間
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
※評価を受けた日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている
※認証を受けた日
規格等の内容



(VI) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション門司 (未来亭 門司店)	事業所番号	4017600570
住 所	北九州市門司区柳町 1 丁目 1 2 番 2 1 号	管理者名	馴松 和己
電話番号	093-382-9306	対象年度	令和5年度

#### 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>第2フェリーターミナル 毎月5回 清掃等 利用者数 5名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>同じくの中で事業所を知ってもらい仕事の受注を増やす 綺麗にすることで来客も喜んでもらい、訪れる方を増やして行く 清潔感を保つことでお客様の喜ぶ顔を見ることで、日頃の作業に活かす</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 多くの方が利用する場所なので、気合いが入っていた 得られた成果 片付ける癖付けとなり、元の場所に戻す事ができるようになっている 課題点 モチベーションの維持をし、いつも同様に継続的にできるか</p>	

#### 連携先の企業等の意見または評価

6年前から、フェリーターミナルの清掃をお願いしています。最初は、障害者の皆さんが、清掃を行うということで正直不安がありました。基本的には休むことなく、キチンと清掃を行って頂いています。新たなビルの清掃もお願いしようしているところです。今後、障害者の就労支援を支援するために、さらに業務依頼を増やしていきたいと考えています。

連携先企業名	株式会社 内外美装	担当者名	営業部長 土屋秀幸
--------	-----------	------	-----------

### 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名		事業所番号	
住 所		管理者名	
電話番号		対象年度	

#### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 実施日程 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 利用者数 等</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 利用者にとってのメリット</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 得られた成果 課題点</p>	

#### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題</p>	
連携先企業（担当者）	

#### 利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。 なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。</p>
---

就労継続支援B型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名						
基本報酬区分		① 工賃向上計画の作成		あり ・ なし		
		①が <b>あり</b> の場合	I型 (6:1) ・ II型 (7.5:1) ・ III型 (10:1)			
		①が <b>なし</b> の場合	IV型 (6:1) ・ V型 (7.5:1) ・ VI (10:1)			
定員区分	1 21人以上40人以下	平均工賃月額区分	1 平均工賃月額が4万5千円以上			
	2 41人以上60人以下		2 平均工賃月額が3万5千円以上4万5千円未満			
3 61人以上80人以下	3 平均工賃月額が3万円以上3万5千円未満					
4 81人以上	4 平均工賃月額が2万5千円以上3万円未満					
5 20人以下	5 平均工賃月額が2万円以上2万5千円未満					
開設区分	1 新規開設後1年度以上経過	6 平均工賃月額が1万5千円以上2万円未満				
	2 新規開設後半年以上経過	7 平均工賃月額が1万円以上1万5千円未満				
	3 新規開設後半年未満	8 平均工賃月額が1万円未満				
		9 なし (経過措置対象)				
令和5年度の工賃支払対象者数・支払工賃額 の状況		延べ利用者数	開所日数	支払工賃総額		
	4月		人	日	円	
	5月		人	日	円	
	6月		人	日	円	
	7月		人	日	円	
	8月		人	日	円	
	9月		人	日	円	
	10月		人	日	円	
	11月		人	日	円	
	12月		人	日	円	
	1月		人	日	円	
	2月		人	日	円	
	3月		人	日	円	
	合計	0	人	0	日	0
		開所日1日当たりの平均利用者数		0	人	
		一人当たりの平均工賃月額①		0	円	
		【計算式】 工賃総額 ÷ 1日当たりの平均利用者数 × 12月				
		重度障害者支援加算(1)を算定している場合 (① + 2,000円)		2000	円	

注1 平均工賃月額の算定にあたり、通常の事業所に雇用されている利用者であって、当該事業所での就労に必要な知識及び能力の向上のための支援を一時的に受ける者については、前年度の延べ利用者数から除外するとともに、当該利用者へ支払った工賃を除外してください。

注2 「工賃向上計画」とは、県が作成した工賃向上計画に基づき各事業所が作成したものです。

注3 重度者支援体制加算(1)を算定している場合は、平均工賃月額に2千円を加えてください。

注4 平均工賃月額区分「なし(経過措置対象)」は、指定を受けてから1年度を経過していない事業所が選択となります(そのほか開設後一定期間を経過した事業所の届出については、留意事項通知の該当部分を参照すること)。

注5 人員配置の変更に伴う区分変更以外の区分の変更については、当該年度中は原則として想定していません。

### 就労定着支援に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名					
就 労 定 着 率 区 分	1	就労定着率が9割5分以上			
	2	就労定着率が9割以上9割5分未満			
	3	就労定着率が8割以上9割未満			
	4	就労定着率が7割以上8割未満			
	5	就労定着率が5割以上7割未満			
	6	就労定着率が3割以上5割未満			
	7	就労定着率が3割未満			
	就 労 定 着 率 区 分 の 状 況	1年度（4月から翌年3月）以上のサービス提供実績がある場合			
① 過去3年間における就労定着 支援の総利用者数		② ①のうち前年度末時点の就 労継続者数		就労定着率(②÷①)	
人		人	0.0%		
①、②について、3年度間の実績がない場合は、新設時点から前年度の期間における実績を 入力してください。（例）令和2年度6月に指定され、令和5年4月に届出を行う場合 →令和2年6月から令和5年3月までの実績を入力					
1年以上のサービス提供実績があり、1年度間（4月から翌年3月）の実績はない場合					
① 指定後1年間における就労定 着支援の総利用者数		② ①のうち指定後1年経過し た日の前日時点の就労継続者数		就労定着率(②÷①)	
人		人	0.0%		
新規指定の場合（※起算日は指定を受ける前月末日）					
過去1年間就職者数		人	指定を受ける前月末日の 就労継続者数(④)		
過去2年間就職者数		人	人		
過去3年間就職者数	人	就労定着率 (④÷③)			
合計(③)	0	人	0.0%		

注 就労継続者の状況は、別添44-1「就労継続者の状況（就労定着支援に係る基本報酬の算定区分に関する届出書）」を提出してください。

就労継続者の状況  
(就労定着支援に係る基本報酬の算定区分に関する届出書)

【過去3年間における就労定着支援の利用者数】

	氏名	就職日	就職先事業所名	就労定着支援の 利用開始日	前年度末時点の 継続状況
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

注1 前年度末時点の継続状況には、就労が継続している場合には「継続」、離職している場合には「離職」と記入してください。  
注2 行が足りない場合は適宜追加して記入してください。

利用者数に関する届出書（就労定着支援）

事業所番号		定員	名
事業所名			

届出を行う年度（今年度）⇒	#NUM!	年度
---------------	-------	----

1 開設区分

<input type="checkbox"/>	1. 新設の時点から6ヶ月未満
<input type="checkbox"/>	2. 新設から6ヶ月以上1年未満
<input type="checkbox"/>	3. 新設から1年以上のサービス提供実績があり、1年度間（4月から翌年3月）の実績はない
<input type="checkbox"/>	4. 新設から1年度間（4月から翌年3月）以上のサービス提供実績があるが、2年度間の実績はない
<input type="checkbox"/>	5. 新設から2年度間以上のサービス提供実績があるが、3年度間の実績はない
<input checked="" type="checkbox"/>	6. 新設から3年度間以上のサービス提供実績がある

2 利用者数

	前年度	前々年度	前々前年度
4 月	人	人	人
5 月	人	人	人
6 月	人	人	人
7 月	人	人	人
8 月	人	人	人
9 月	人	人	人
10 月	人	人	人
11 月	人	人	人
12 月	人	人	人
1 月	人	人	人
2 月	人	人	人
3 月	人	人	人
計	0 人	0 人	0 人

利用者数
0.0

※開設区分の2を選んだ場合、直近6か月の人数のみを入力してください。

※開設区分の3を選んだ場合、直近12か月の人数のみを入力してください。

開設区分1の場合の利用者数

過去3年間で就職後 6か月経過した者の数	人
-------------------------	---

× 70%

利用者数
0

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4017600570									
事業所名称	未来サポートステーション門司									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	H23	年	9	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	●	有	無	公表年月日	2023	年	5	月	1	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)								
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>							
	その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法								

## 3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

## 評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
	130点以上150点未満
●	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし (経過措置対象)

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	四時間以上四時間三十分未満	40
II 生産活動	各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5
III 多様な働き方	合計点が六点又は七点である	25
IV 支援力向上のための取組	合計点が八点以上である	35
V 地域連携活動	実施あり	10

スコア合計 (評価点) **115** 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 の各様式を用いて行ってください。地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 2 の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	未来サポートステーション門司
住所	北九州市八幡西区障山二丁目1番10号
電話番号	093-663-0077

事業所番号	4017600570
管理者名	田中 真倫
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		40	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	●		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(IV) 支援力向上（※）		35	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上であった			
参加した職員が半数以上であった	●		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合	●		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
どちらか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている	●		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	●		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている			
小計（注2）		8	

(II) 生産活動		5	点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額以上			
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額以上			
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額未満			
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額未満	●		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方（※）		25	点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度			
就業規則等で定めている	●		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として発用する制度			
就業規則等で定めている	●		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている	●		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	●		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計（注1）		6	

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	●		
1事例以上ある場合：10点			

項目	点数									合計
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40	
労働時間				40点						40
生産活動	5点		20点		25点		40点			5
多様な働き方			15点	25点			35点			25
支援力向上			15点	25点			35点			35
地域連携活動				10点						10

合計	
115	
点 / 200点	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

指定就労継続支援A型事業所におけるスコア表（個別項目）

I 平均労働時間 40 点

実績として評価する年度 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	2684 時間	670 人
5月	2916 時間	724 人
6月	2883 時間	720 人
7月	2924 時間	727 人
8月	2652 時間	659 人
9月	2815 時間	689 人
10月	3024 時間	750 人
11月	2904 時間	724 人
12月	2912 時間	713 人
1月	2812 時間	694 人
2月	2436 時間	605 人
3月	2920 時間	719 人
合計	33882 時間	8394 人

評価内容			スコア
就労継続支援A型等のあった日の属する年度の前年度（以下、「前年度」という）において、当該就労継続支援A型事業所等と雇用契約を締結していた利用者の当該就労継続支援A型事業所等における労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した、当該就労継続支援A型事業所等における一日当たりの平均労働時間数			
一	七時間以上		80
二	六時間以上七時間未満		70
三	五時間以上六時間未満		55
四	四時間三十分以上五時間未満		45
●	四時間以上四時間三十分未満		40
六	三時間以上四時間未満		30
七	二時間以上三時間未満		20
八	二時間未満		5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0	時間

II 生産活動 5 点

実績として評価する年度 令和4 年度及び 令和3 年度

		生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B)=(C)	利用者賃金総額 (D)
令和4	年度	21,914,082	11,181,976	10,732,106	29,967,870
令和3	年度	17,200,163	9,777,687	7,422,476	29,057,128

※ 経営実態調査時に提出した同年度の「生産活動収支報告書」の内容と一致しているか確認してください。

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支（生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額）	
一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
● 四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方

25 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)

※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		取組の具体的な内容
	● 1	就業規則等で定めている	◎免許・資格取得、検定の受検動奨 就業規則で定めている 今年度はなし。
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ロ	②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	● 1	就業規則等で定めている	◎職員として登用した人数0名 就業規則で定めている 今年度はなし。過去に実績あり
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ハ	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ニ	④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
	● 1	就業規則等で定めている	就業規則で定めている 今年度はなし。過去に実績あり
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ホ	⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ヘ	⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
ト	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている	◎時間単位取得を活用した人数32名 ◎計画的付与制度を活用した人数10名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間：4月1日～3月31日 取得日数・時間 5から11日 1から4時間
	● 2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		
チ	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
	● 1	就業規則等で定めている	就業規則で定めている 今年度はなし。
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
0	実績なし		

合計点 6 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
一	合計点が八点以上である	35
● 二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

IV 支援力向上のための取組

35 点

前年度(トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間)において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数(以下この事項において「合計点」という。) **※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入**

イ	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		取組の具体的な内容
	1	参加した職員が1人以上であった	◎研修実施回数外部 2回/内部 2回 対象職員数 8人 うち研修受講者数 8人 ※研修名 組織の在り方について 研修講師 縄田 清高氏 実施日・受講者数 12月25日 5人
	● 2	参加した職員が半数以上であった	
0	実績なし		
ロ	②研修、学会等又は学会誌等において発表		取組の具体的な内容
	1	1回の場合	発表している回数2回 ※研修、学会等名 令和4年度福岡A型事業所協議会勉強会 実施日 5月21日 ※研修、学会研修名 第7回福岡A型事業所協議会 実施日 9月17日
	● 2	2回以上の場合	
0	実績なし		
ハ	③視察・実習の実施又は受け入れ		取組の具体的な内容
	1	どちらか一方のみの取組を行っている	※先進的事業者名 オードリー 実施日/参加者数 10月12日3人 ※他の事業所名 滋賀県就労継続支援A型事業所協議会 実施日/参加者数 2月23日 9人
	● 2	いずれの取組も行っている	
0	実績なし		
ニ	④販路拡大の商談会等への参加		取組の具体的な内容
	1	1回の場合	※商談会等名 岩田産業展示会 西原商会展示会 主催者名 岩田産業 西原商会 日時7月5日 9月6日 内容 メニュー開発
	● 2	2回以上の場合	
0	実績なし		
ホ	⑤職員の人事評価制度		取組の具体的な内容
	2	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	人事評価制度の制定日●年●月●日 人事評価制度の対象職員数●名 うち昇給・昇格を行った者●名 当該人事評価制度の周知方法 ○○○
	0	実績なし	
●			
ヘ	⑥ピアサポーターの配置		取組の具体的な内容
	2	ピアサポーターを職員として配置している	※配置期間 ●月●日～●月●日 就業時間 職務内容○○○
	●		
0	実績なし		
ト	⑦第三者評価		取組の具体的な内容
	2	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	※評価を受けた日●月●日 第三者評価機関○○○
	0	実績なし	
●			
チ	⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		取組の具体的な内容
	2	都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	※認証を受けた日●月●日 規格等の内容○○○
	0	実績なし	
●			

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
● 一	合計点が八点以上である	35
二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

10 点


※「公表方法」、各要件の「有」の合計 4 つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容				
前年度において、当該就労継続支援 A 型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。				
報告書の作成	●	有	無	※次ページに添付
企業等からの意見等	●	有	無	
公表の有無	●	有	無	
公表方法	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)		
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>	
		その他 (具体的な方法を記載してください)		
		具体的な方法		

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来サポートステーション門司
住 所	北九州市門司区柳町一丁目12番21号
電話番号	093-342-9306

事業所番号	4017600570
管理者名	馴松 和己
対象年度	令和 4 年度

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p style="text-align: center;">株式会社ツネミ 敷地内 年間を通して 草刈り 延べ 50人程度</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p style="text-align: center;">地域と協力し、仕事の意識の向上を図る</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p style="text-align: center;">地域との交流もでき、高い評価を頂く</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>年間を通して、4か所程の草刈りをお願いしています。計画的にそして、丁寧に草刈りを行って頂いています。地域の皆さんにも好評で大変助かっています。</p>			
連携先企業名	株式会社ツネミ	担当者名	総務部長 橋原文雄

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	4017600570									
事業所名称	未来サポートステーション門司（未来亭門司店）									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	2013	年	9	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	公表年月日		年		月		日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>								
	その他 (具体的な方法を記載してください)										
		具体的な方法									

3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
	130点以上150点未満
●	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし（経過措置対象）

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	四時間以上四時間三十分未満	40
II 生産活動	各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5
III 多様な働き方	合計点が八点以上である	35
IV 支援力向上のための取組	合計点が八点以上である	35
V 地域連携活動	なし	0

スコア合計（評価点） **115** 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 の各様式を用いて行ってください。  
地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 2 の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	未来サポートステーション門司 (未来亭門司店)
住所	北九州市門司区柳町一丁目12番21号
電話番号	093-342-9306

事業所番号	4017600570
管理者名	馴松 和己
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	●	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		5 点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額以上		
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う資金の総額未満	●	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方 (※)		35 点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
小計 (注1)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	●	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	0	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		0 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		

1事例以上ある場合:10点

項目	点数									合計
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40	
労働時間				40点						40
生産活動	5点		20点		25点		40点			5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点			35
支援力向上	0点		15点		25点		35点			35
地域連携活動	0点				10点					0

合計	115	点	/ 200点
----	-----	---	--------

指定就労継続支援A型事業所におけるスコア表(個別項目)

I 平均労働時間 40 点

実績として評価する年度 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	2900 時間	725 人
5月	2902 時間	725 人
6月	2746 時間	684 人
7月	2925 時間	727 人
8月	3076 時間	760 人
9月	2920 時間	723 人
10月	2960 時間	730 人
11月	2852 時間	710 人
12月	2968 時間	734 人
1月	2876 時間	706 人
2月	2420 時間	595 人
3月	2941 時間	726 人
合計	34486 時間	8545 人

評価内容			スコア
就労継続支援A型等のあった日の属する年度の前年度(以下、「前年度」という)において、当該就労継続支援A型事業所等と雇用契約を締結していた利用者の当該就労継続支援A型事業所等における労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した、当該就労継続支援A型事業所等における一日当たりの平均労働時間数			
一	七時間以上		80
二	六時間以上七時間未満		70
三	五時間以上六時間未満		55
四	四時間三十分以上五時間未満		45
●	四時間以上四時間三十分未満		40
六	三時間以上四時間未満		30
七	二時間以上三時間未満		20
八	二時間未満		5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0	時間

II 生産活動 5 点

実績として評価する年度 年度及び 年度

		生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B)=(C)	利用者賃金総額 (D)
令和3	年度	17,200,163	9,777,687	7,422,476	29,057,128
令和2	年度	18,617,093	14,580,731	4,036,362	29,710,448

※ 経営実態調査時に提出した同年度の「生産活動収支報告書」の内容と一致しているか確認してください。

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支(生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額)	
一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
● 四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方

35 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)

※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	就業規則で定めている
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ロ	②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	就業規則で定めている
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ハ	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ニ	④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ホ	⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ヘ	⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	◎時差出勤制度を活用した人数2名 ※実施した期間：4月1日～3月31日 就業時間(早出の場合)：8時30分～13時30分 就業時間(遅出の場合)：11時00分～16時00分 職務内容：調理補助・売店営業
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ト	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	◎時間単位取得を活用した人数30名 ◎計画的付与制度を活用した人数30名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間：4月1日～3月31日 取得日数・時間 5日 20時間
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
チ	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
	●	1 就業規則等で定めている	◎傷病休暇等を取得した人数1名 ※取得した内容：股関節手術 取得した期間：10月4日～11月6日 就業時間：10時00分～15時00分
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
●	一 合計点が八点以上である	35
	二 合計点が六点又は七点である	25
	三 合計点が一点以上五点以下である	15

IV 支援力向上のための取組

35 点

前年度 ( トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間 ) において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数 ( 以下この事項において「合計点」という。 ) ※任意の 5 項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	◎	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	取組の具体的な内容	
	1	参加した職員が 1 人以上であった	◎研修実施回数外部 4 回 / 内部 1 回 対象職員数 8 人 うち研修受講者数 5 人 ※ネットワークぷらす北九州就労部会 研修講師 為国 大氏 実施日・受講者数 5 月 12 日 5 人	
	●	2	参加した職員が半数以上であった	
	0	実績なし		
ロ		②研修、学会等又は学会誌等において発表	取組の具体的な内容	
	1	1 回の場合	発表している回数 2 回 ※令和 3 年度福岡 A 型事業所協議会勉強会 実施日 6 月 19 日	
	●	2	2 回以上の場合	※第 6 回福岡 A 型事業所協議会 掲載日 9 月 18 日 今後の A 型の在り方
	0	実績なし		
ハ		③視察・実習の実施又は受け入れ	取組の具体的な内容	
	1	どちらか一方のみの取組を行っている		
	2	いずれの取組も行っている		
●	0	実績なし		
ニ		④販路拡大の商談会等への参加	取組の具体的な内容	
	1	1 回の場合	※商談会等名 日本食研新規食品紹介 主催者名 日本食研 日時 11 月 10 日 西原商会 食品の見本市	
	●	2	2 回以上の場合	
	0	実績なし	1 月 25 日	
ホ		⑤職員の人事評価制度	取組の具体的な内容	
	●	2	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	人事評価制度の制定日 4 年 3 月 10 日 人事評価制度の対象職員数 5 名 うち昇給・昇格を行った者 5 名 当該人事評価制度の周知方法 職員会議で通知
	0	実績なし		
ヘ		⑥ピアサポーターの配置	取組の具体的な内容	
	2	ピアサポーターを職員として配置している		
	0	実績なし		
ト		⑦第三者評価	取組の具体的な内容	
	2	過去 3 年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
	0	実績なし		
チ		⑧ I S O が制定したマネジメント規格等の認証等	取組の具体的な内容	
	2	都道府県知事が適当と認める I S O が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
	0	実績なし		

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
●	一 合計点が八点以上である	35
	二 合計点が六点又は七点である	25
	三 合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

0 点

※「公表方法」、各要件の「有」の合計 4 つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容					
前年度において、当該就労継続支援 A 型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。					
報告書の作成	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	※次ページに添付
企業等からの意見等	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
公表の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
公表方法	<input type="checkbox"/>	ホームページに掲載			(アドレスを記載してください)
		URL			
	<input type="checkbox"/>	その他			(具体的な方法を記載してください)
		具体的な方法			

### 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	
住 所	
電話番号	

事業所番号	
管理者名	
対象年度	

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 実施日程 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数 等</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい 地域にとってのメリット 対象者にとってのメリット</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 得られた成果 課題点</p>	

連携先の企業等の意見または評価	
<p>連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題</p>	
連携先企業名	担当者名

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016700570									
事業所名称	未来サポートステーション門司（未来亭 門司店）									
事業の種類	<input checked="" type="radio"/>	就労継続支援A型	指定年月日	H25	年	9	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	公表年月日	2021	年	4	月	20	日
公表方法 (該当するものに○)	<input checked="" type="radio"/>	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)									
		URL	<a href="http://www.mirai-support-station.com/">http://www.mirai-support-station.com/</a>								
	<input type="radio"/>	その他 (具体的な方法を記載してください)									
		具体的な方法									

## 3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
	130点以上150点未満
○	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし（経過措置対象）

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	四時間以上四時間三十分未満	40
II 生産活動	各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5
III 多様な働き方	合計点が六点又は七点である	25
IV 支援力向上のための取組	合計点が八点以上である	35
V 地域連携活動	なし	0

スコア合計（評価点） 105 点

備考・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- 自己評価結果等の公表にあたっては、別添4 2-1の各様式を用いて行ってください。地域貢献活動の報告書の公表については、別添4 2-2の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	未来サポートステーション門司(未来亭 門司店)
住所	北九州市門司区柳町一丁目12番21号
電話番号	093-342-9306

事業所番号	4016700570
管理者名	堀松 和己
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		40	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input checked="" type="radio"/>		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		5	点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者へ支払う資金の総額以上			
②前年度において生産活動収支が利用者へ支払う資金の総額以上			
③前年度において生産活動収支が利用者へ支払う資金の総額未満			
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者へ支払う資金の総額未満	<input checked="" type="radio"/>		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方(※)		25	点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度			
就業規則等で定めている	<input checked="" type="radio"/>		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	<input checked="" type="radio"/>		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規程			
就業規則等で定めている	<input checked="" type="radio"/>		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている	<input checked="" type="radio"/>		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input checked="" type="radio"/>		
小計(注1)	6		

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上(※)		35	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上であった			
参加した職員が半数以上であった	<input checked="" type="radio"/>		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合	<input checked="" type="radio"/>		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
どちらか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている	<input checked="" type="radio"/>		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input checked="" type="radio"/>		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している			
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている			
小計(注2)	8		

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		0	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								合計
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	
労働時間				40					40
生産活動	5		20		25		40		5
多様な働き方	0		15	25		35			25
支援力向上	0		15		25	35			35
地域連携活動	0			10					0

合計	
105	点 / 200点

指定就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (個別項目)

I 平均労働時間

40 点

実績として評価する年度 令和 2 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	3204 時間	800 人
5月	3330 時間	832 人
6月	3106 時間	776 人
7月	3084 時間	770 人
8月	3074 時間	763 人
9月	3070 時間	723 人
10月	2892 時間	746 人
11月	2884 時間	721 人
12月	3028 時間	756 人
1月	2896 時間	724 人
2月	2572 時間	623 人
3月	2982 時間	745 人
合計	36122 時間	8979 人

評価内容		スコア
一	七時間以上	80
二	六時間以上七時間未満	70
三	五時間以上六時間未満	55
四	四時間三十分以上五時間未満	45
○ 五	四時間以上四時間三十分未満	40
六	三時間以上四時間未満	30
七	二時間以上三時間未満	20
八	二時間未満	5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0 時間

II 生産活動

5 点

実績として評価する年度 令和元 年度及び 平成30 年度

	生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B) = (C)	利用者賃金総額 (D)
令和元 年度	23,598,544	14,377,039	9,221,505	33,719,223
平成30 年度	24,735,092	16,570,593	8,164,499	34,545,960

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支 (生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額)	
一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
○ 四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方

25 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)  
**※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入**

イ	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		取組の具体的な内容
	○	1 就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ロ	②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	○	1 就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ハ	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
	○	1 就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ニ	④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
	○	1 就業規則等で定めている	就業規則等で定めている
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ホ	⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ヘ	⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
ト	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	
		2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		
チ	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
		1 就業規則等で定めている	◎傷病休暇等を取得した人数 2名 ※取得した内容 手術による休暇/病氣入院 取得した期間：6月10日～6月30日 取得した期間：9月28日～10月10日
	○	2 就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
	0 実績なし		

合計点 6 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
—	合計点が八点以上である	35
○	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

Ⅳ 支援力向上のための取組

35 点

前年度 (トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間) において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数 (以下この事項において「合計点」という。) ※任意の 5 項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		取組の具体的な内容
	1	参加した職員が 1 人以上であった	◎研修実施回数外部 1 回 / 内部 1 回 対象職員数 9 人 うち研修受講者数 6 人 研修名: 組織力と売り上げ向上 研修講師: 縄田 清高氏 実施日・受講者数 5 月 9 日 6 人
	○ 2	参加した職員が半数以上であった	
0	実績なし		
ロ	②研修、学会等又は学会誌等において発表		取組の具体的な内容
	1	1 回の場合	発表している回数 2 回 ※研修: 一般社団福岡 A 型事業所協議会主催 令和 3 年度報酬改定をどう思うか 実施日 2 月 2 0 日 ※研修: 株式会社 NCC 主催 在宅就労スタートアップセミナー 実施日 3 月 1 2 日
	○ 2	2 回以上の場合	
0	実績なし		
ハ	③視察・実習の実施又は受け入れ		取組の具体的な内容
	1	どちらか一方のみの取組を行っている	※先進的事業者名 福岡市 R101 春風 実施日 / 参加者数 7 月 3 0 日 2 人 ※他の事業所名 ひかり工芸舎 実施日 / 参加者数 9 月 1 9 日 1 5 人
	○ 2	いずれの取組も行っている	
0	実績なし		
ニ	④販路拡大の商談会等への参加		取組の具体的な内容
	1	1 回の場合	
	2	2 回以上の場合	
○ 0	実績なし		
ホ	⑤職員の人事評価制度		取組の具体的な内容
	○ 2	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	人事評価制度の制定日 令和 3 年 4 月 1 日 人事評価制度の対象職員数 1 名 うち昇給・昇格を行った者 1 名 当該人事評価制度の周知方法 4 月 1 0 日に行われた全職員会議にて発表
	0	実績なし	
ヘ	⑥ピアサポーターの配置		取組の具体的な内容
	2	ピアサポーターを職員として配置している	
	0	実績なし	
ト	⑦第三者評価		取組の具体的な内容
	2	過去 3 年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
	0	実績なし	
チ	⑧ ISO が制定したマネジメント規格等の認証等		取組の具体的な内容
	2	都道府県知事が適当と認める ISO が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
	0	実績なし	

合計点 8 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
○	合計点が八点以上である	35
二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

0 点

※「公表方法」、各要件の「有」の合計 4 つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容			
前年度において、当該就労継続支援 A 型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。			
報告書の作成	有	無	※次ページに添付
企業等からの意見等	有	無	
公表の有無	有	無	
公表方法	ホームページに掲載		(アドレスを記載してください)
	URL		
	その他		(具体的な方法を記載してください)
	具体的な方法		